

Mist Live Demo

利用ガイド

ジュニパーネットワークス株式会社
2023年12月 Ver 3.1

JUNIPER
driven by Mist AI 

本資料の位置づけ

Mistは、アクセスポイントやクライアントから取得したメタデータを分析し**非常に高度なレベルでネットワーク環境を可視化**します

Mist Cloudアカウントは、誰でも無料で作成でき管理画面のUIを確認することは容易にできますが**数週間から1ヶ月程度のデータの蓄積と、アクセスポイントや接続するクライアントがある程度台数がないと実態に即したデータ表示/可視化状況を見ることは困難**です

今回ご紹介する **Live Demo** は、Mistの**デモ環境をObserver(閲覧)権限で公開**しています
配下に接続された各種デバイスのデータが集積、可視化された状態で管理画面が確認可能ですので**Mistの真価を手軽にご体感いただける非常に有用なツール**です

本資料では**Live Demoの登録方法と、管理画面の簡単な説明**を行います
Mistの素晴らしい機能のご理解にお役立てください



AGENDA

Live Demo について

- アカウントの申請とログイン方法の紹介

機能紹介

- プレゼンテーションに役立つ機能の紹介

多言語化対応

- Mist GUI 日本語化



AGENDA

Live Demo について

- アカウントの申請とログイン方法の紹介

機能紹介

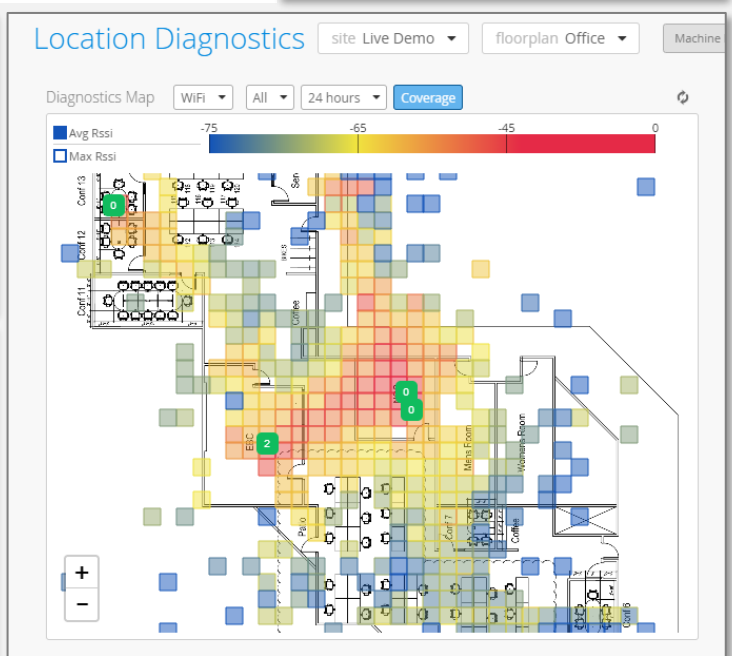
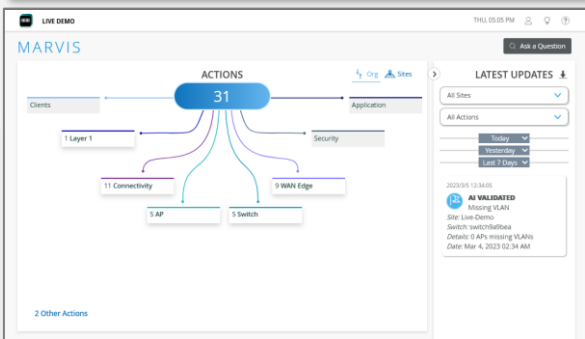
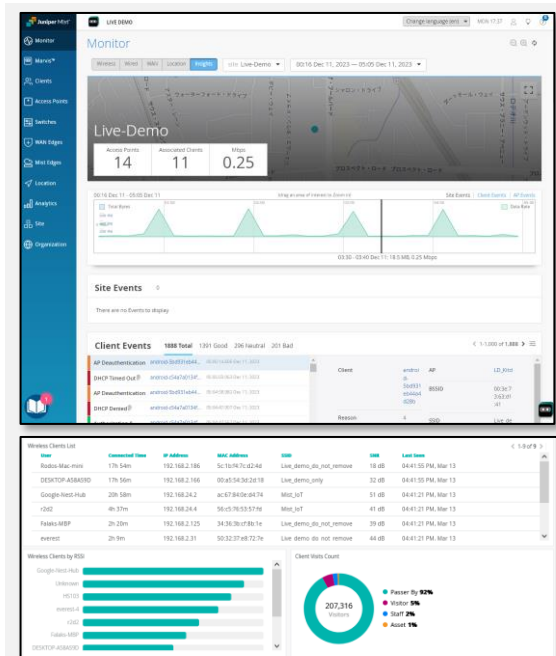
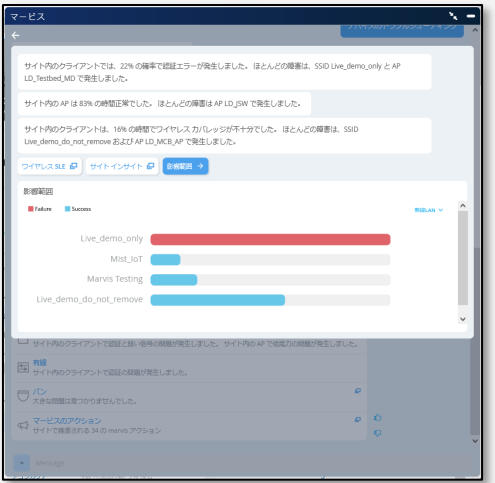
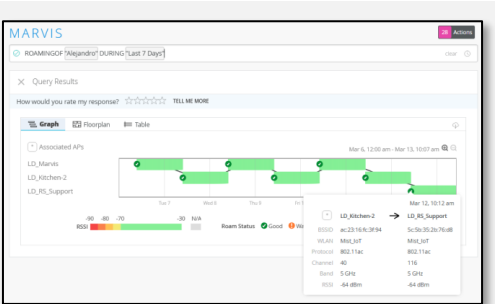
- プレゼンテーションに役立つ機能の紹介

多言語化対応

- Mist GUI 日本語化

Live Demo 概要

Time to Connect @	91%		Authentication Internet Services Account Setup 23%	91% 89% 88% 23%
Successful Connects @	77%		Association Authentication DHCP API DNS	78% 95% 80% 80% 4%
Coverage @	85%		Asymmetry Detection Weak Signal Asymmetry Link	78% 83% 10%
Roaming @	94%		Location Stability Signal Quality	95% 71% 23%
Throughput @	47%		Device Capability Network Issues Congestion Capacity	46% +1% -98% -98%
Capacity @	92%		Client Count Non-WiFi Interference Wi-Fi Interference Client Change	90% 90% 90% 2%
AP Health @	85%		Low Power AP Disconnected Misconfig	79% +1% 23%



Live Demo について

アカウント申請

Juniper Mist ウェブサイトの

「[Mist AI Test Drive](#)」で

必要事項を入力、Self-Guided Tour に申請します

申請時に入力したメールアドレス宛にメールが届きます

Juniper のサイトでパスワードを設定することで、SSO

で Live Demo にアクセスできるようになります

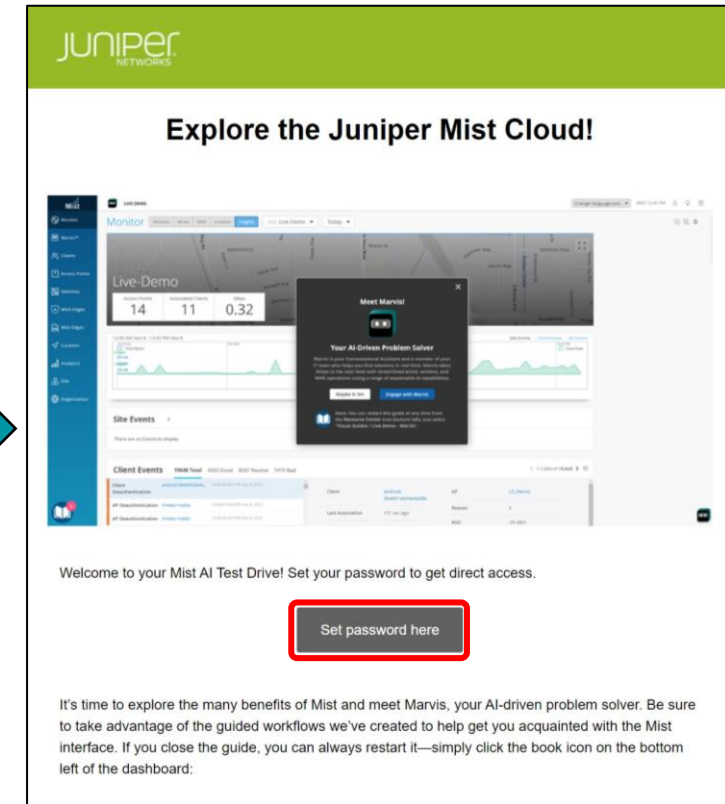


Mist AI test Drive :

<https://www.juniper.net/us/en/forms/mist-ai-test-drive.html>

申込みページ

受信メール



件名 : 「Your Self Guided Tour」

[Set password here] でパスワードを設定します

※メール受信までに時間がかかる場合があります

Live Demo について

ログイン手順

- a 受信メールのリンク [Bookmark page] をクリック

The link above to set up your password can only be used once, so be sure to **bookmark this page** for future access to your Mist AI Test Drive.

Bookmark page

いずれかの手順でログインします

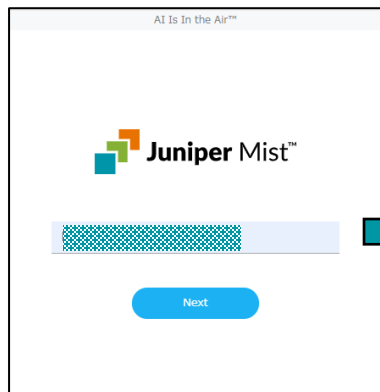
a. メールに記載のリンクから、Mist Cloud にアクセスします

b. 直接 Mist Cloud にアクセスします

URL : <https://manage.mist.com>

- b 直接アクセス URL : <https://manage.mist.com>

Email 入力



AI Is In the Air™

Juniper Mist™

Next

Global 01 をクリック



AI Is In the Air™

Juniper Mist™

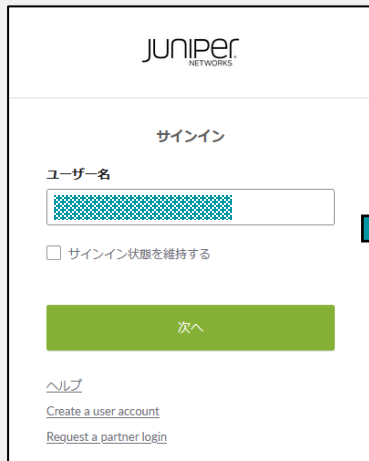
You have accounts on multiple Mist clouds. Please select a cloud to proceed with Sign In.

Choose Cloud:

Global 01

Global 03

次へをクリック



JUNIPER NETWORKS

サインイン

ユーザー名

次へ

ヘルプ

Create a user account

Request a partner login

パスワードを入力



JUNIPER NETWORKS

パスワードで確認する

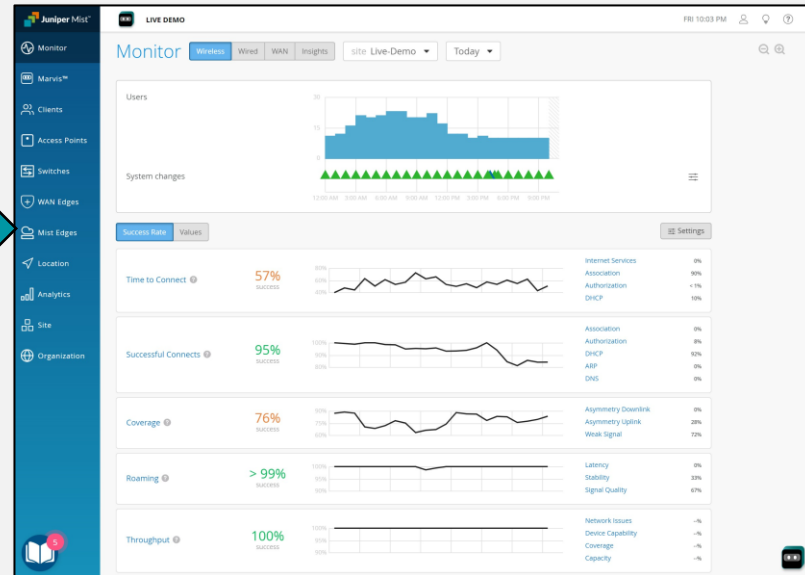
パスワード

確認


パスワードをお忘れですか?

サインインに戻ります

Mist Cloud管理画面



Juniper サイトから SSO でログインします(a.b.共通)

A person is holding a smartphone, and a semi-transparent white box is overlaid on the screen with the text '機能紹介' (Feature Introduction).

機能紹介

AGENDA

Live Demo について

- アカウントの申請とログイン方法の紹介

機能紹介

- メインメニュー概要
- Monitor
- Marvis
- Switches
- WAN Edge
- Location
- Analytics
- Site

多言語化対応

- Mist GUI 日本語化

機能紹介

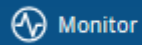
メインメニュー概要

The image shows the Juniper Mist main menu interface. On the left is a vertical sidebar with icons and labels for various menu items. On the right, corresponding Japanese descriptions are provided in teal boxes, with orange arrows pointing from the menu items to the descriptions. The background is a blurred screenshot of the Juniper Mist dashboard.

Menu Item	Functionality
Monitor	サービスレベルの状態やアラートを確認
Marvis™	人工知能“Marvis”が運用やトラブルシュートをサポート
Clients	Wi-Fi、有線、BLE等の接続クライアントを表示
Access Points	アクセスポイントのステータスを確認
Switches	スイッチのステータスを確認
WAN Edges	WAN Edge（ルータ）のステータスを確認
Mist Edges	Mist Edge（トンネル終端装置）の設定・ステータス確認
Location	フロアマップ上でのデバイス位置の確認、電波のカバレッジを可視化
Analytics	無線エリアの占有状況やデバイス同士の接触状況、ネットワークの利用状況などを分析
Site	拠点単位の設定
Organization	Organization 全体に関わる設定

以降ページでは、特におすすめしたいページをピックアップしてご紹介します

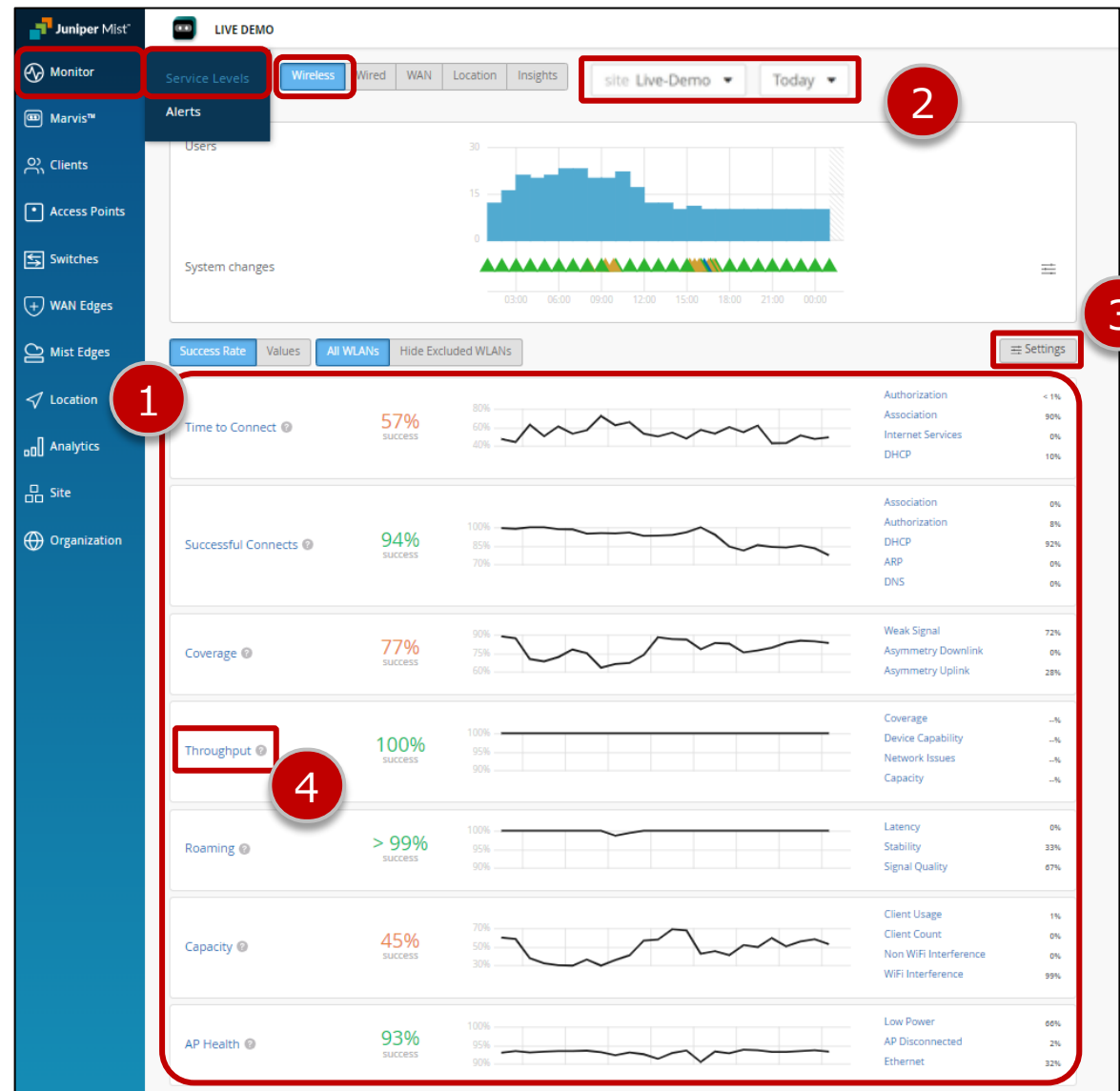
機能紹介



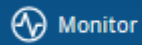
SLE (Service Level Expectation)

[Monitor > Service Level > Wireless]

- ① Mist の特徴的な機能に SLE があります
SLE は無線接続クライアントから取得したメタデータを分析し、現在の Wi-Fi 環境を可視化します
指標は7つあり、それぞれの指標で示されるパーセンテージを見ることで、利用者が無線環境に不満を抱えているか、または快適に利用できているかを瞬時に理解することができる優れたダッシュボードです
- ② 対象の期間や拠点を絞った表示も可能です
- ③ 快適か否かのしきい値は管理者側で設定可能です
- ④ いずれかの指標をクリックすると問題の根本分析画面に移動します（次スライドで解説）



機能紹介



Root Cause Analysis (根本原因分析)

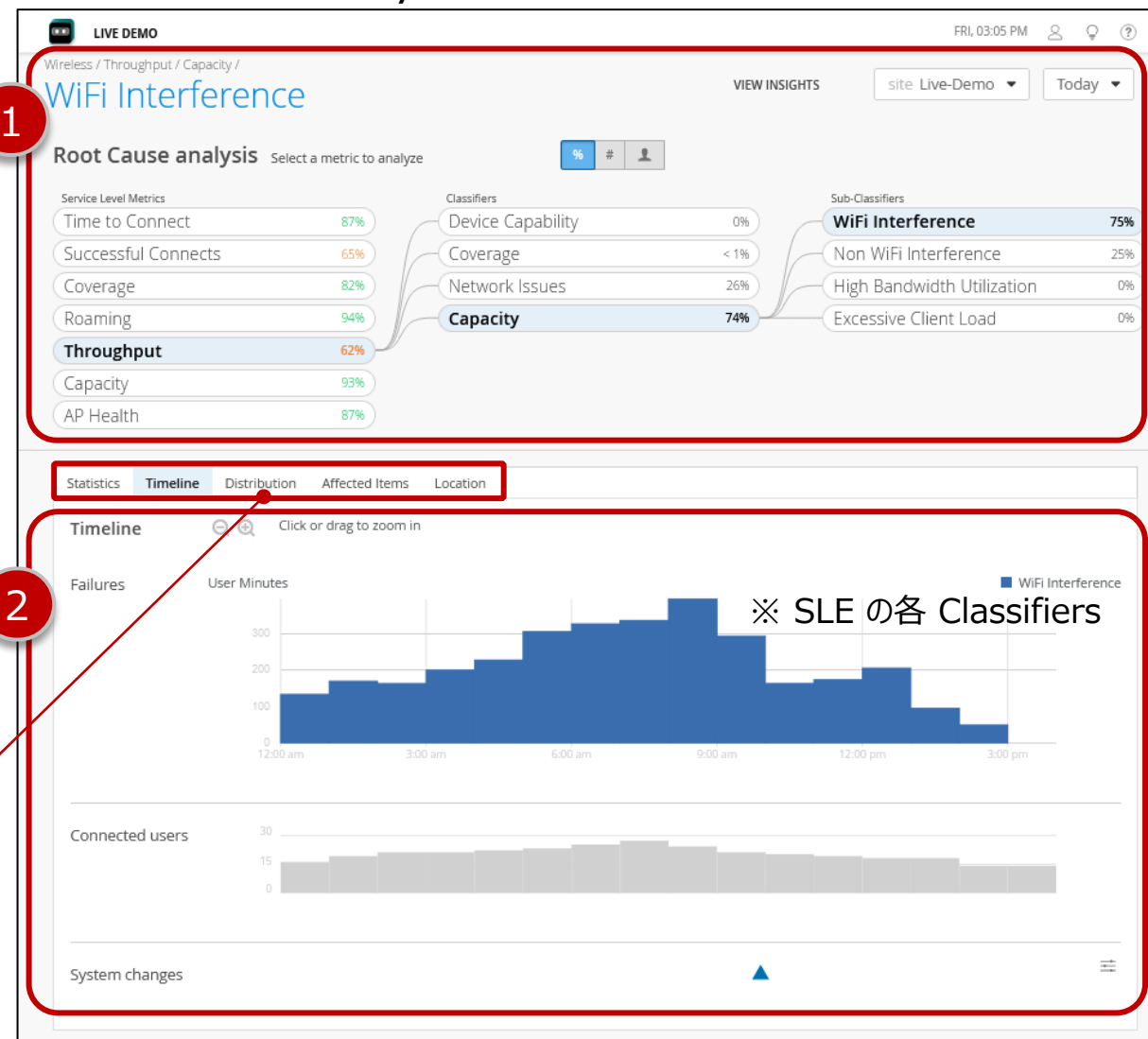
- ① Root Cause Analysis では、各指標で目標とする SLE を達成できなかった原因を詳しく調べ、複雑な無線関連の問題の原因を自動的に特定することができます
右画面であれば”スループットが低いのは Wi-Fi による電波干渉が原因である可能性が高い”ことが読み取れます
- ② さらに、下部のタブをクリックすることで、問題発生 の 時間分布、デバイス種類や接続している AP などに基づいた偏りの分析結果なども確認可能です

Statistics Timeline **Distribution** Affected Items Location

Analyze service level failures by attribute. Attributes are sorted by most anomalous.

Access Points	Name	Overall Impact	Failure Rate	Anomaly	1x
Device Types	Apple	11%	49%	2.30x	■
WLANS	Mac	37%	29%	1.38x	■
Device OSs	unknown	45%	26%	1.21x	■
Wireless Bands	iPhone	2%	21%	1.00x	■
	iOS	4%	8%	0.36x	■
	Zebra	1%	1%	0.06x	■
	Chrome	< 1%	1%	0.03x	■

Root Cause Analysis画面



機能紹介



特定クライアントのイベントログから更に調査

- ① 前スライドのタブより「Affected Items」を開くと、影響を受けた端末（電波干渉を強く受けた PC）の一覧が表示されます
- ② 任意のユーザ名をクリックすると「そのユーザの SLE」が確認可能です
- ③ さらに「VIEW INSIGHTS」より、対象となるクライアントの Insights 画面を表示することができ、個々のイベントログを確認しながら、詳細な原因追跡が行えます

1

StatisticsTimelineDistributionAffected ItemsLocation

Affected Items

Specific Items that failed to meet the service level goal

Users25

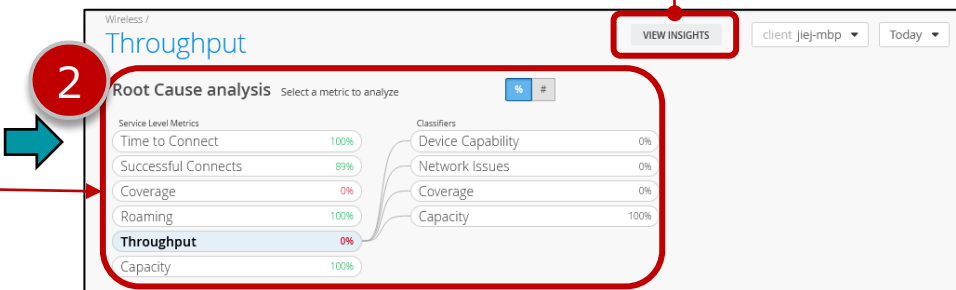
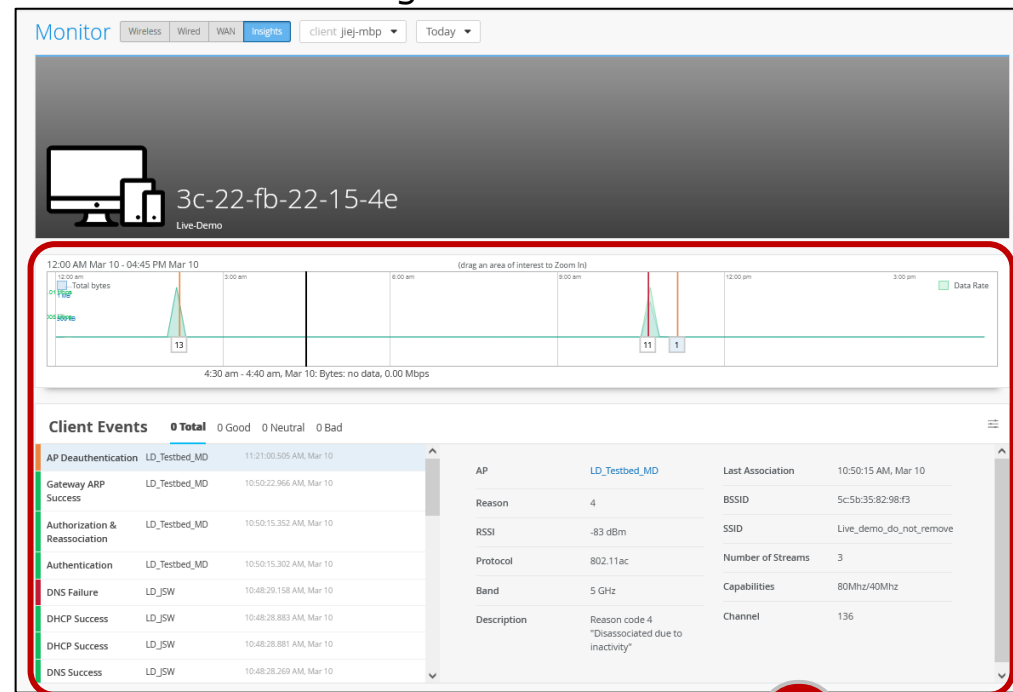
Access points9

Applications36

Name	Overall Impact	Failure Rate	MAC Address	Device	OS	Last AP	WLAN
jiej-mbp	0.06%	100%	3c:22:fb:22:15:4e	Mac	Catalina	LD_Testbed_MD	Live_d
anselmallerj-mbp	14.27%	96%	bc:d0:74:5b:53:2f	Mac	Catalina	LD_Kitchen-2	Live_d
r2d2	24.23%	88%	56:c5:76:53:57:fd	unknown	unknown	LD_Kitchen-2	Mist_I
3e:44:82:1a:7d:b	0.15%	63%	3e:44:82:1a:7d:b	iOS	iOS	LD_Kitchen	Live_d

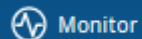
※「Affected Items」にて、影響されているクライアントを任意に選択して問題詳細を調査します

※特定クライアントの Insights 画面



ユーザ単体のSLE & 根本原因分析

機能紹介



ダイナミックパケットキャプチャー (Dynamic Packet Capture)

- ① 特定クライアントの Insights 画面より Client Events を確認します
- ② Mist は「Bad」レベルのイベントで自動的にパケットキャプチャーを実行します
- ③ 任意の Bad イベントを選択し「Download Packet Capture」を選択、Wireshark等でキャプチャーデータの確認が可能です

1

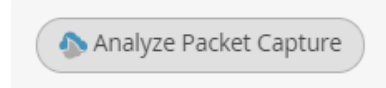
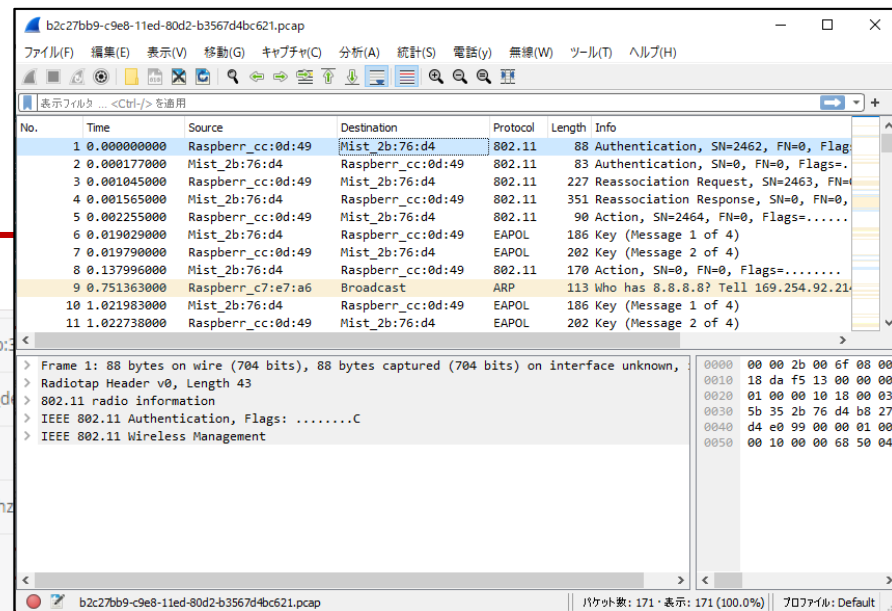
Client Events 5788 Total 0 Good 5132 Neutral **656 Bad**

Event Type	Client	Time	Reason	RSSI	Protocol	Band	Description	BSSID	SSID	Number of Streams	Capabilities	Channel
Authorization Failure	LD_RS_Support	11:08:48.035 AM, Mar 24	2	-53 dBm	802.11ac	5 GHz	Reason code 2 "Previous authentication no longer valid" WPA 4way handshake timeout(15).	5c:5b:3	Live_d	1	80Mhz	104
Authorization Failure	LD_RS_Support	11:08:40.703 AM, Mar 24										
Authorization Failure	LD_RS_Support	11:08:28.171 AM, Mar 24										
Authorization Failure	LD_RS_Support	11:08:20.800 AM, Mar 24										
Authorization Failure	LD_RS_Support	11:08:13.425 AM, Mar 24										
Authorization Failure	LD_RS_Support	11:08:06.065 AM, Mar 24										

2

3

Download Packet Capture



※キャプチャーの実施は AI が自動で判断するため、イベント内容によっては pcap ファイルが生成されない場合があります

「CloudShark」(有償)の設定をすると、「Analyze Packet Capture」が表示され、pcap ファイルを「CloudShark」で確認できます

機能紹介

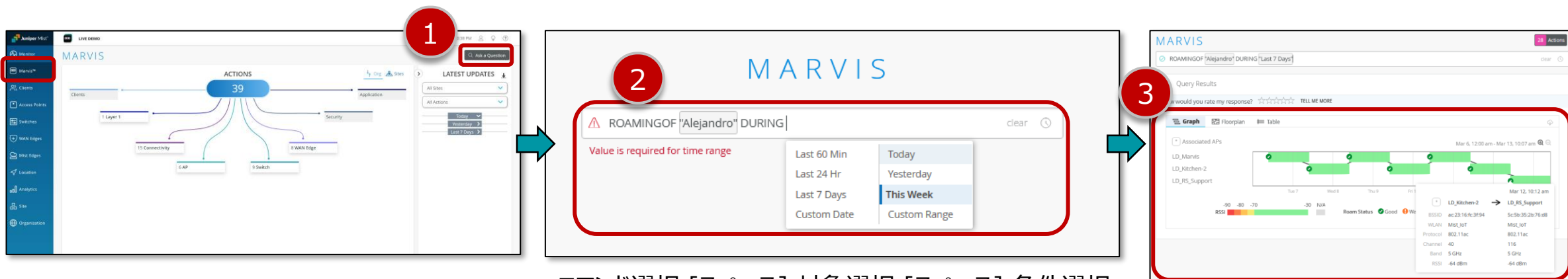
コマンド（Query Language）による情報取得 [Marvis > Ask a Question]

MarvisはMistに搭載されているAIです

Marvisに問合せすることで、Mist Cloudの各種メニュー画面の中から適切なデータを抽出し受け取ることができます

- ① Marvisから「Ask a Question」をクリックし、コマンドによる問い合わせ画面に移動します
- ② 入力バーをクリックすると最上位のコマンド候補が表示されるのでクリックで選択、スペースを入力し次の候補を選択します
コマンドは階層構造になっており、次に入力する候補も表示されますので比較的容易に習得できると思います
- ③ コマンドの入力が終わったらEnterで結果を表示できます

（下記例：クライアント Alejandro の 直近7日間（Last 7 Days）の ローミング状況（ROAMINGOF）を表示して という意味



1

2

3

コマンド選択 [スペース] 対象選択 [スペース] 条件選択…

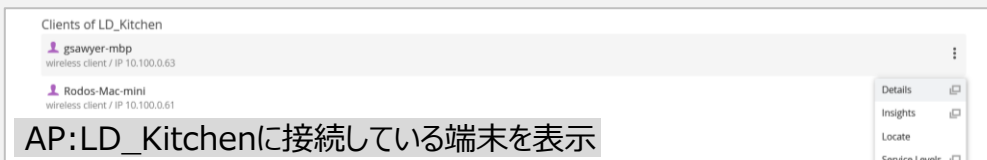
機能紹介

コマンド（Query Language）による情報取得 [Marvis > Ask a Question] : クエリ例

ATTRIBUTE [知りたい属性] **OF** [対象デバイス]

▶ 対象デバイスの属性情報を表示

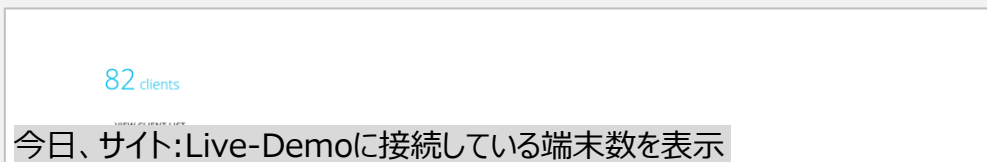
例) **ATTRIBUTE** Clients **OF** "LD_Kitchen"



COUNT [集計対象] (WITH...DURING...)

▶ 集計対象の数を表示

例) **COUNT** Clients WITH Site "Live-Demo" DURING "Today"



LIST [集計対象] (WITH...DURING...)

▶ 集計対象をリスト表示

例) **LIST** SwitchEvents WITH Site "Live-Demo" AND SwitchEventType Port-Down

Time	Type	Switch	Event Detail
10:33:36 AM, Jun 29	Port Down	ld-cup-idf-c-sw11	org id: 9777c1a0-6ef6-11e6-8bbf-02e208b2d34f ...
10:23:45 AM, Jun 29	Port Down	ld-cup-idf-e-sw22	org id: 9777c1a0-6ef6-11e6-8bbf-02e208b2d34f ...

サイト:Live-Demo配下のスイッチで発生したポートダウンのイベントをリスト表示

LOCATE [検索対象]

▶ 検索対象の位置を確認 MAP/Site/FloorPlan

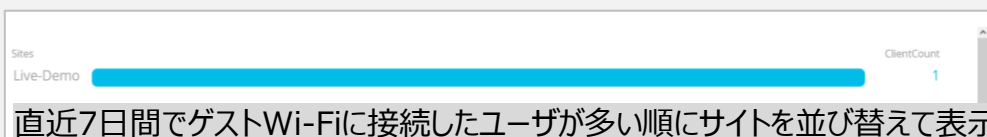
例) **LOCATE** "LD_Kitchen"



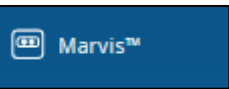
RANK [順位付け対象] **BY** [ソート対象] (WITH...DURING...)

▶ 順位付け対象をソート対象順に並び替えて表示

例) **RANK** Sites **BY** ClientCount WITH WLAN Guest DURING "Last 7 Days"



機能紹介

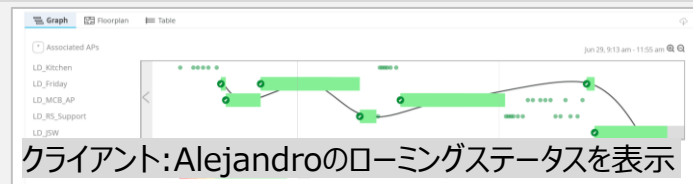


コマンド（Query Language）による情報取得 [Marvis > Ask a Question] : クエリ例つづき

ROAMINGOF [クライアント] (DURING...)

- ▶ クライアントのローミング状況を確認

例) **ROAMINGOF** "Alejandro"



SEARCH [検索対象]

- ▶ 検索対象を検索（デバイス/Cloud上のページ/ドキュメントなど）

例) **SEARCH** NAC



STATUSOF Clients (WITH...DURING...)

- ▶ 問題の相関分析を実施

例) **STATUSOF** Clients WITH Site "Live-Demo" AND Problem Coverage



TROUBLESHOOT [トラブルシューティング対象] (WITH...DURING...)

- ▶ トラブルシューティング対象の問題の表示と原因分析を実施

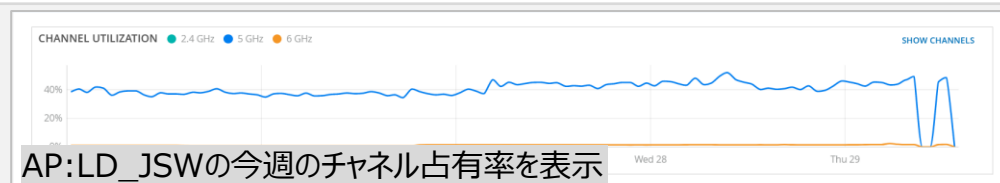
例) **TROUBLESHOOT** "aconcagua" DURING "Yesterday"



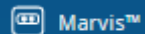
UTILIZATIONOF [対象AP] (DURING...)

- ▶ 対象APのチャンネル占有率を表示

例) **UTILIZATIONOF** "LD_JSW" DURING "This Week"



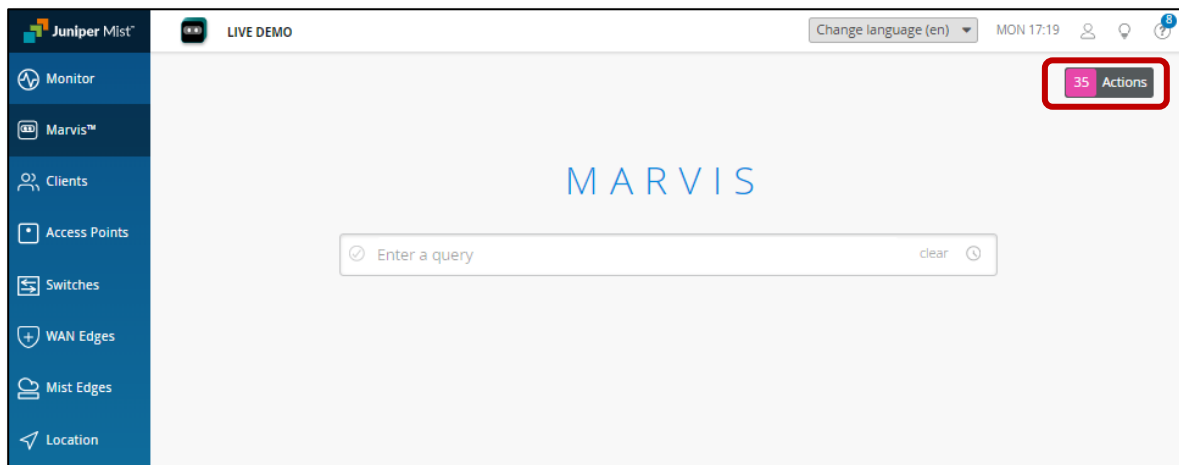
機能紹介



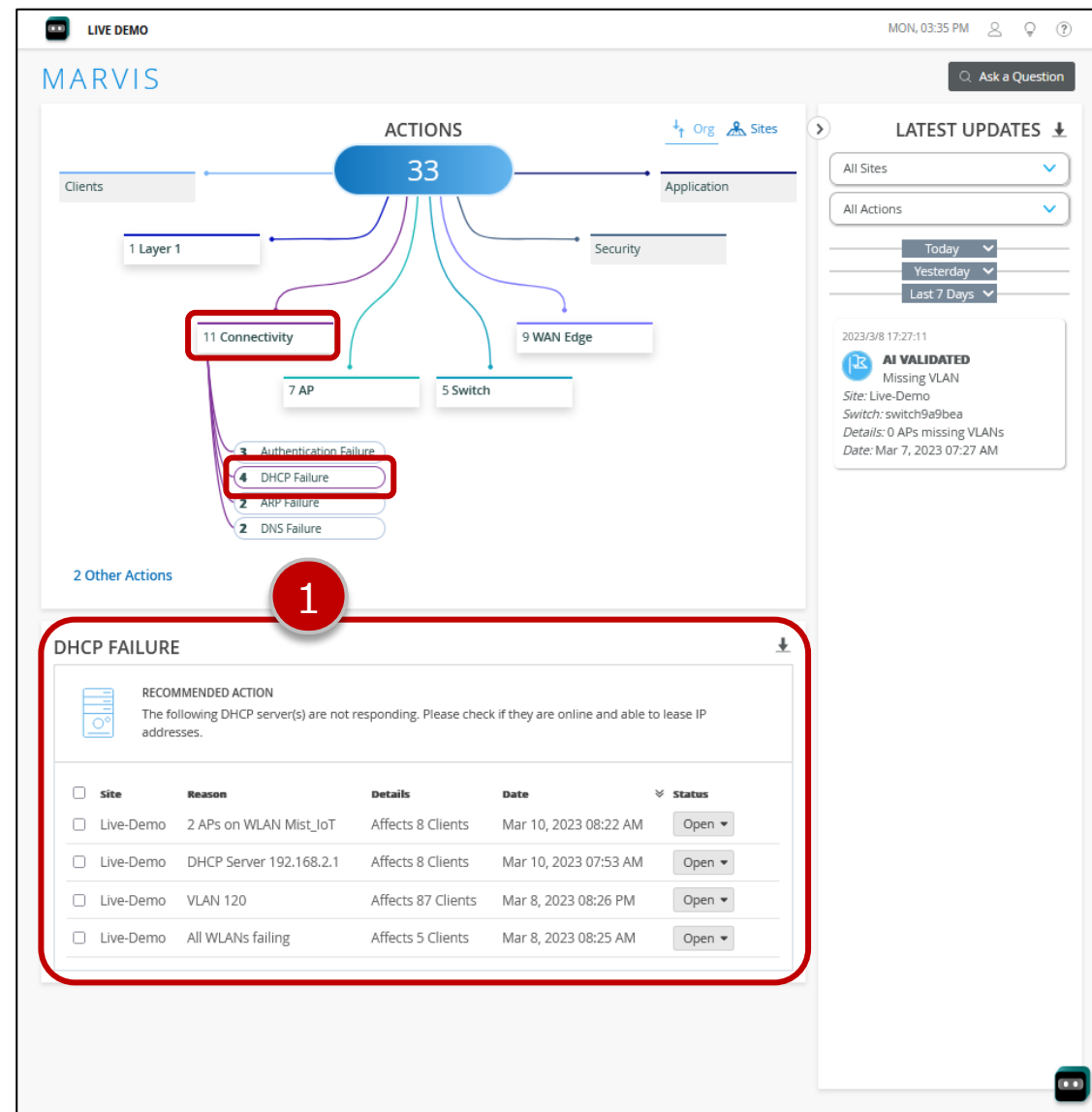
Marvis Action

Marvis Action では、AI 側からユーザに対して問題点や確認すべき点を提示します

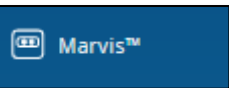
- ① 例えば Connectivity から DHCP Failure を選択すると DHCP サーバのダウンを検知していることがわかります



Marvis をクリックすると Marvis Actions が表示されます
Query Language を使用していた場合、右上の Actions で切り替えます

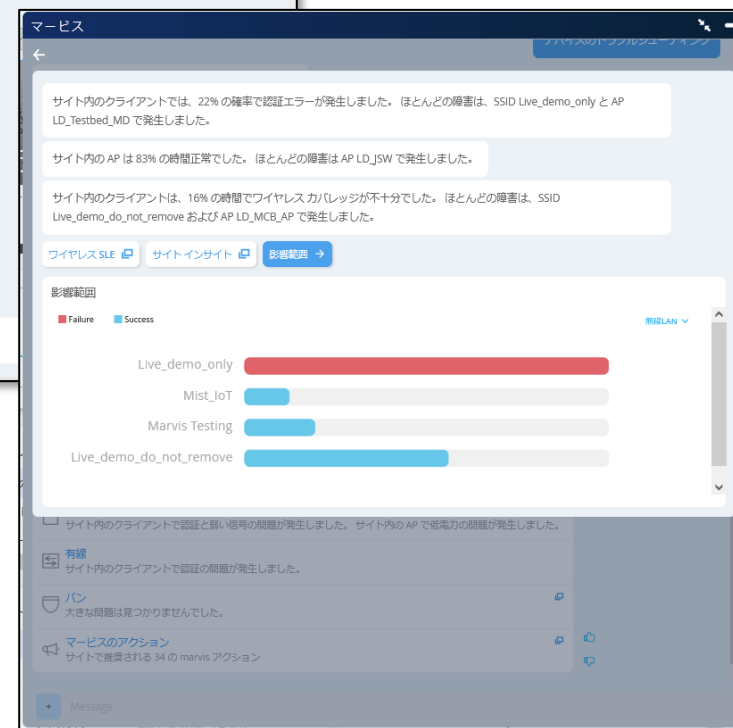
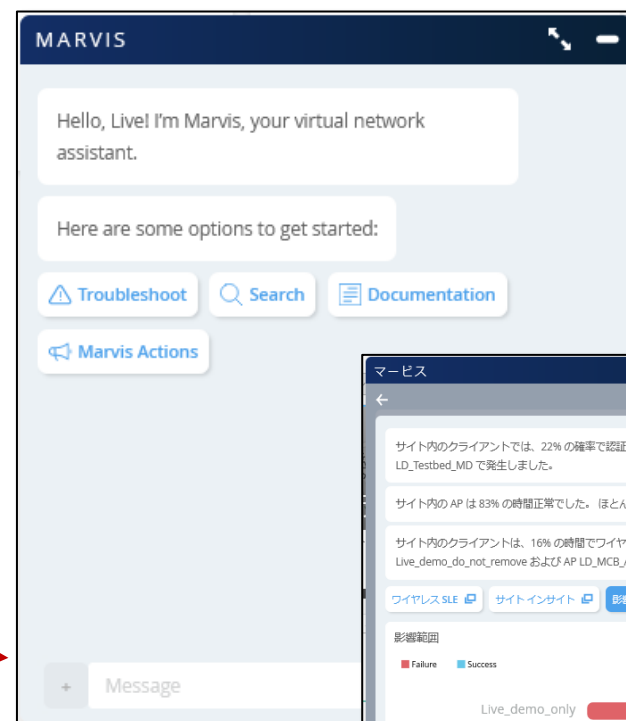
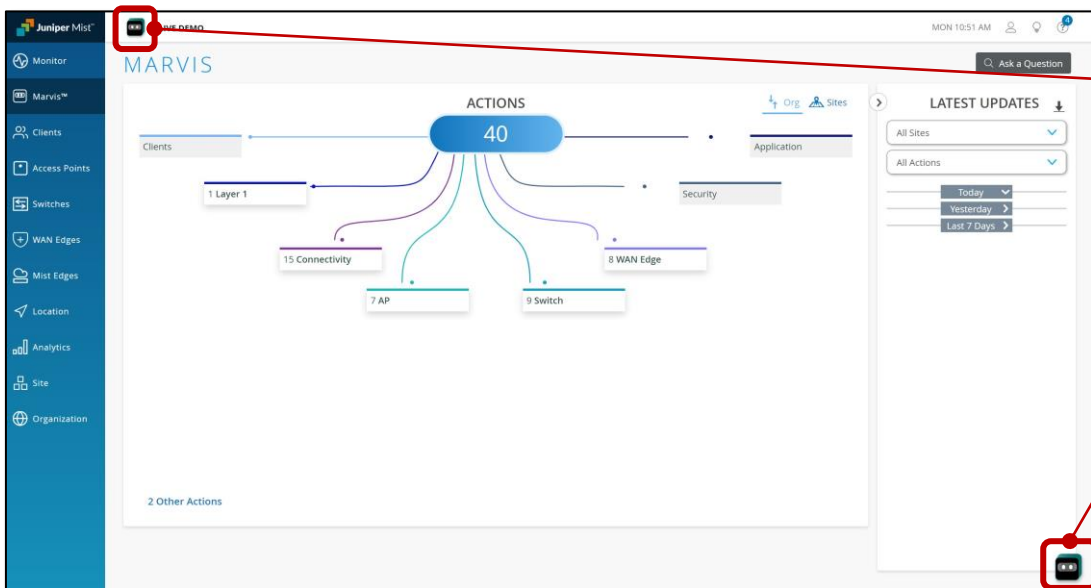


機能紹介



対話型アシスタント

対話型アシスタントは、高度な自然言語処理技術を使って、
ユーザーの目的や意図を理解します
トラブルシューティングに関する問題や、デバイスやドキュメントの
検索に関する問い合わせに応じて、適切な回答を返します
ダッシュボードの画面遷移や CLI コマンドを覚える必要はありません



※Google Translation を利用

機能紹介

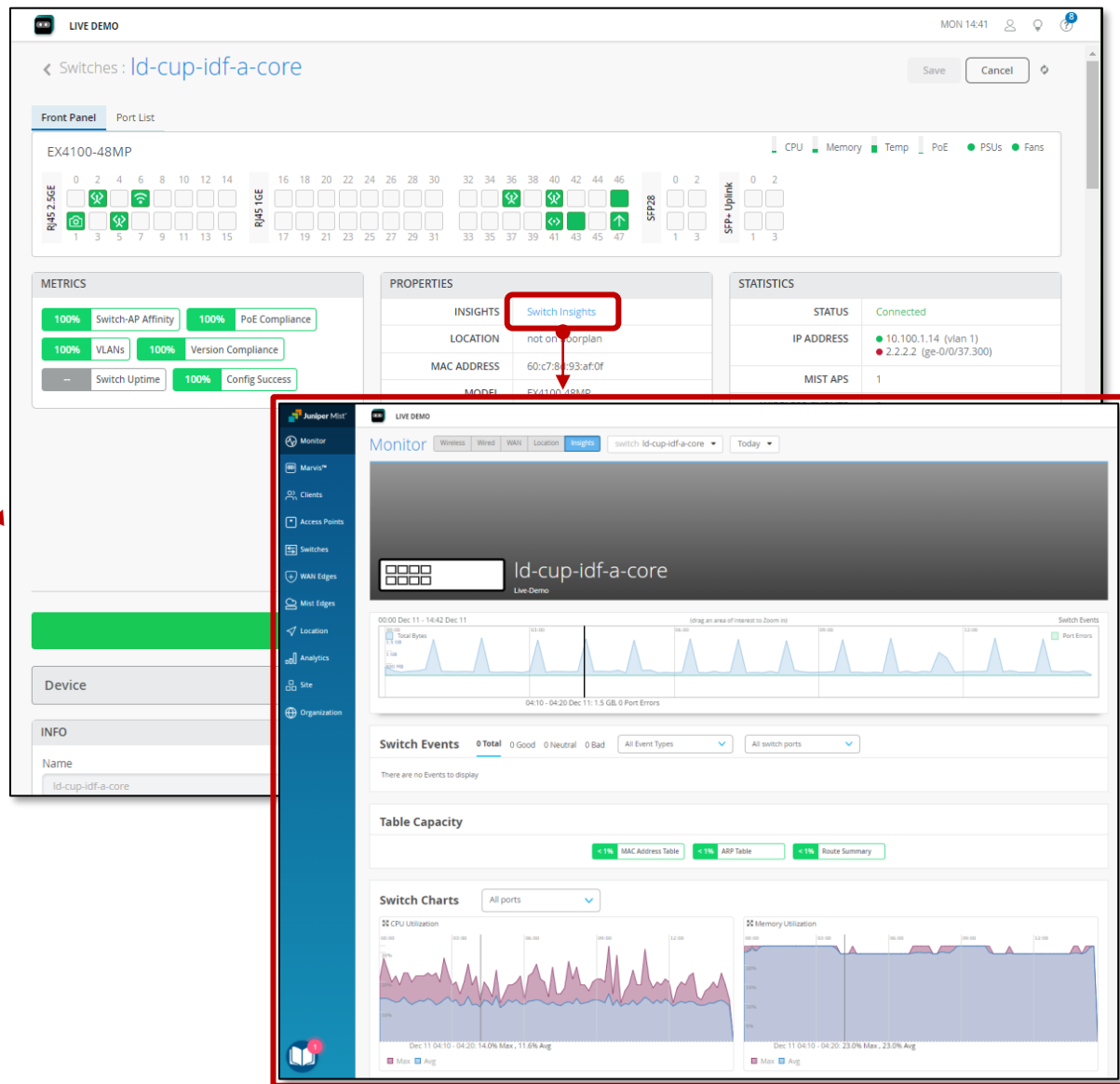
Switches

Wired Assurance - Switch の状態確認

Mist Cloud 上で AP と接続しているスイッチの管理も可能です

- ① メニューから Switches を選択し、上部の List をクリックすると
サイト内に設置されたスイッチの一覧を表示可能です
- ② リストに表示されたスイッチを選択することで、
詳細なステータスが確認できます

※スイッチのステータス確認画面



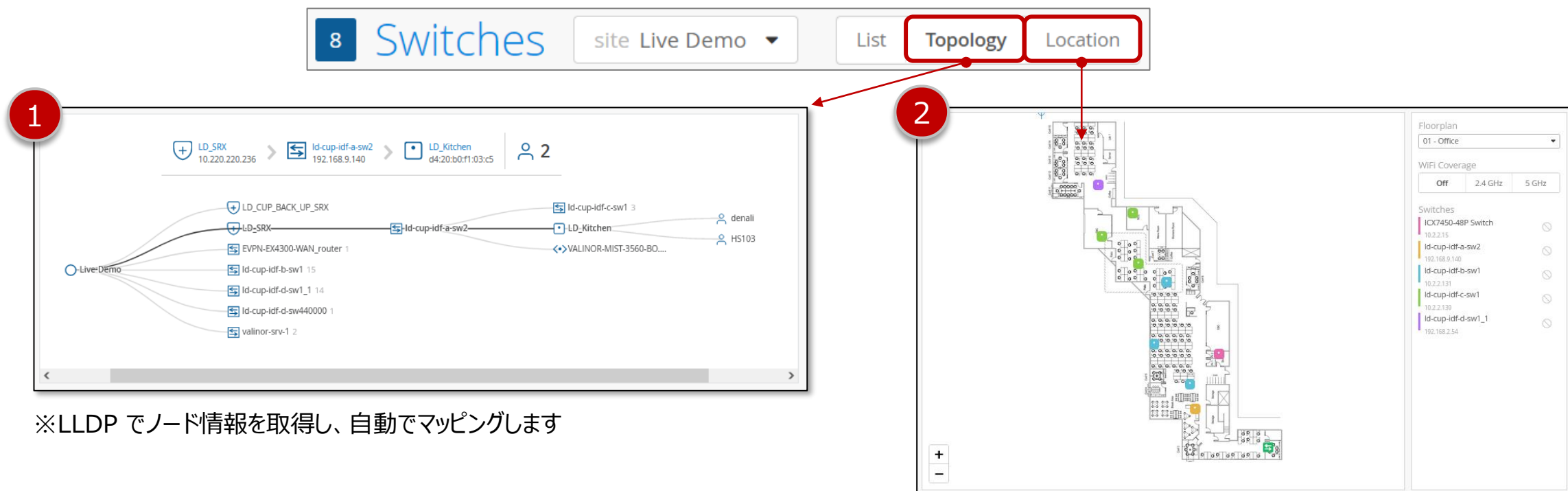
※Wi-Fi 同様、スイッチのインサイトも表示可能

機能紹介

Switches

Wired Assurance - Switch の状態確認 続き

- ① 上部メニューより、Topology を選択すると自動でトポロジマップが生成されます
- ② Location を選択するとスイッチの設置場所および配下に接続された AP を色分けで表示します



※LLDP でノード情報を取得し、自動でマッピングします

※Location では AP やスイッチを図面上にマッピングして表示します

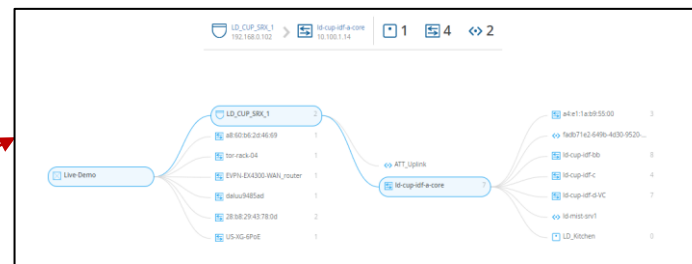
機能紹介



WAN Assurance - ゲートウェイ装置の確認

Mist Cloud 上でゲートウェイの運用管理が可能です
ゲートウェイの状態（CPU、メモリ、トラフィック、リンクの状態など）や、アプリケーション利用状況を確認できます

※自動で生成されたトポロジマップを表示します



MON 15:24

1 WAN Edges site Live-Demo List Topology Inventory

100% Config Success 100% Version Compliance 99% WAN Edge Uptime

Name	Status	IP Address	Model	Version	Topology	Managed	Insights
LD_CUP_SRX_1	Connected	192.168.0.102	SRX340	22.1R1-S1.3	--	✓	WAN Edge Insights

WAN Edges: LD_CUP_SRX_1

SRX340

INSIGHTS

LOCATION: Office

MAC ADDRESS: 8c:33:42:6d:5a:80

MODEL: SRX340

VERSION: 22.1R1-S1.3

TEMPLATE: LD_WAN_DELETE

HUB PROFILE: None

STATISTICS

STATUS: Connected

IP ADDRESS: 192.168.0.102

UPTIME: 3d 16h 51m

LAST SEEN: Dec 11, 2023 15:27

LAST CONFIG: Config Failed - Dec 11, 2023 03:17

WAN EDGE PHOTOS

APPLICATION VISIBILITY

App Track license is used to collect data for monitoring applications and service levels.

Device HAS an APP Track license

Device does not have an APP Track license

Use site setting for APP Track license

Log Source IP Address

Monitor Wireless Wired WAN Location Insights wan edge LD_CUP_SRX_1 Today

LD_CUP_SRX_1 Live-Demo - 01 - Office

00:00 Dec 11 - 15:35 Dec 11 (drag an area of interest to Zoom in)

WAN Edge Events

3 Total 2 Good 0 Neutral 1 Bad All Event Types All WAN Edge ports

Reconfigured 03:07:15.923 Dec 11, 2023 Admin Info Event generated by Mist

Reconfigured 02:39:15.463 Dec 11, 2023

Applications 66 Apps (All) 0 Apps (Configured) 185 Clients

App Name	Number of clients	Total Bytes	Percent Bytes	RX Bytes	TX Bytes
CNN	1	7.2 GB	63.3%	7.2 GB	48.1 MB
SSL	78	3.5 GB	30.5%	2.4 GB	1.1 GB
AMAZON	4	251 MB	2.2%	18.9 MB	232.1 MB
GOOGLE-STATIC	57	134.6 MB	1.2%	129.8 MB	4.8 MB
GOOGLE-API	98	112.2 MB	1.0%	73 MB	39.2 MB
DNS	102	56.2 MB	0.5%	35.8 MB	20.4 MB
DNS-ENCRYPTED	141	35.4 MB	0.3%	24.6 MB	10.8 MB

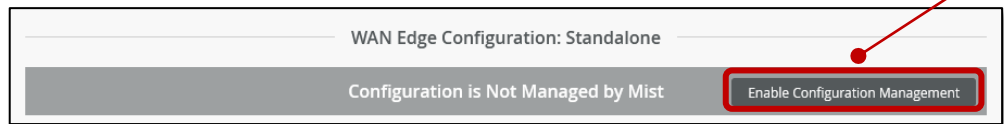
※SRXによるシグネチャベースのAPP識別結果も表示

機能紹介

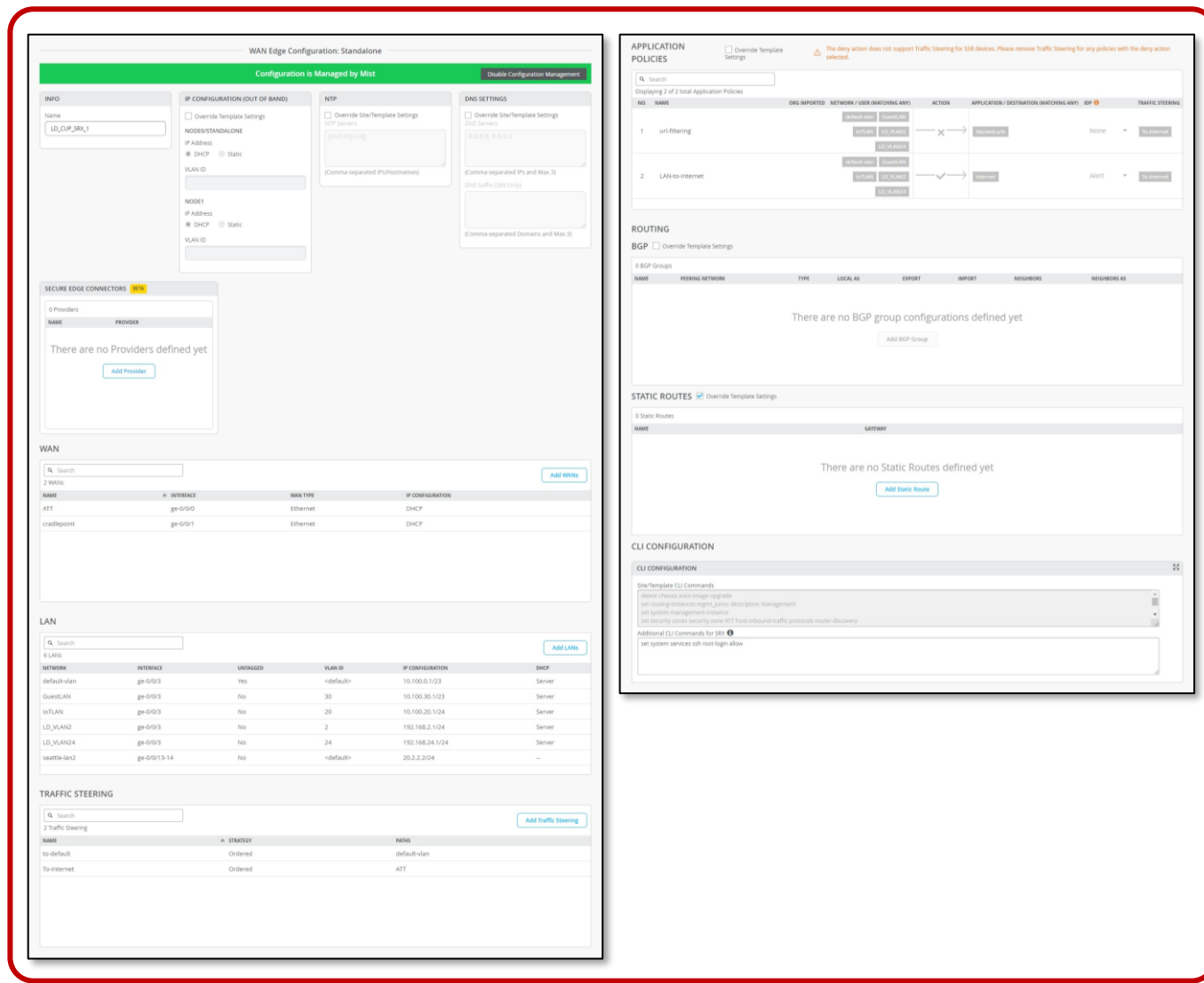


WAN Assurance – WAN Edgeの設定

WAN Edge に SRX や SSR を利用されている場合は、Mist Cloud の GUI から設定を投入することが可能です。ネットワークの基本的な項目は GUI をクリックしていくことで設定でき、細かなチューニングも CLI で投入可能です。



※Enable Configuration Management をクリックして、Mist Cloud 上で WAN Edgeの管理を有効化



機能紹介

WAN Edges

WAN Edge の Utilities

WAN Edge の Utilities では、Mist Cloud から WAN Edgeに対する操作が可能です
Utilities の「Testing Tools」では Ping、traceroute、ポート再起動、CLI コマンドが実行できます

The screenshot displays the Juniper Mist interface for managing WAN Edges. On the left, the navigation menu includes Monitor, Marvis, Clients, Access Points, Switches, WAN Edges (highlighted), Mist Edges, Location, and Analytics. The main panel shows the 'WAN Edges' section with a 'LIVE DEMO' status and various health indicators (100% Config Success, 100% Version Compliance, 99% WAN Edge Uptime). A table lists WAN Edges, with 'LD_CUP_SRX_1' highlighted. A red arrow points from this entry to a detailed view of the 'LD_SRX' gateway. In this view, the 'Utilities' menu is highlighted, showing options like 'Testing Tools', 'Send Gateway Log to Mist', and 'Reboot Gateway'. A red box also highlights the 'Testing Tools' option. To the right, a 'Gateway Testing Tools' window is open, displaying a terminal output of the 'show interfaces terse' command for the gateway.

Interface	Admin	Link	Proto	Local	Remote
ge-0/0/0	up	up	inet	172.16.0.100/24	
ge-0/0/0.0	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.1	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.2	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.3	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.4	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.5	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.6	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.7	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.8	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.9	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.10	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.11	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.12	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.13	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.14	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.15	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.16	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.17	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.18	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.19	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.20	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.21	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.22	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.23	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.24	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.25	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.26	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.27	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.28	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.29	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.30	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.31	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.32	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.33	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.34	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.35	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.36	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.37	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.38	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.39	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.40	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.41	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.42	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.43	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.44	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.45	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.46	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.47	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.48	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.49	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.50	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.51	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.52	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.53	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.54	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.55	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.56	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.57	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.58	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.59	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.60	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.61	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.62	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.63	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.64	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.65	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.66	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.67	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.68	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.69	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.70	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.71	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.72	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.73	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.74	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.75	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.76	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.77	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.78	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.79	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.80	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.81	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.82	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.83	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.84	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.85	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.86	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.87	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.88	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.89	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.90	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.91	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.92	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.93	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.94	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.95	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.96	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16
ge-0/0/0.97	up	up	inet	10.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.98	up	up	inet	128.0.0.1	--> 128.0.1.16
ge-0/0/0.99	up	up	inet	128.0.0.6	--> 0/0
ge-0/0/0.100	up	up	inet	10.0.0.1	--> 10.0.0.16

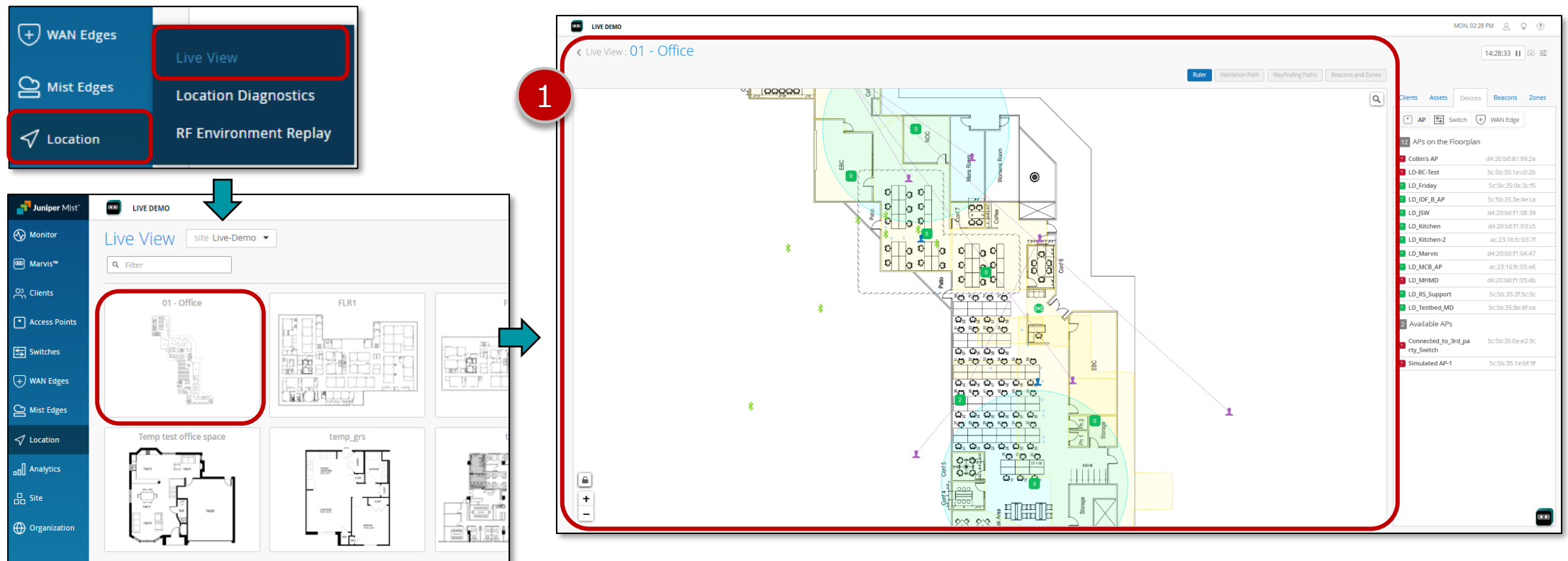
※Live Demoでは権限によりUtilitiesが表示されません

機能紹介

Location

Live View [Location > Live View > 01-Office]

- ① 「Bluetooth で接続しているユーザ」、「Wi-Fi で接続しているユーザ」、「AP の設置位置」などを、事前に登録したマップ上にリアルタイムで表示させることができます

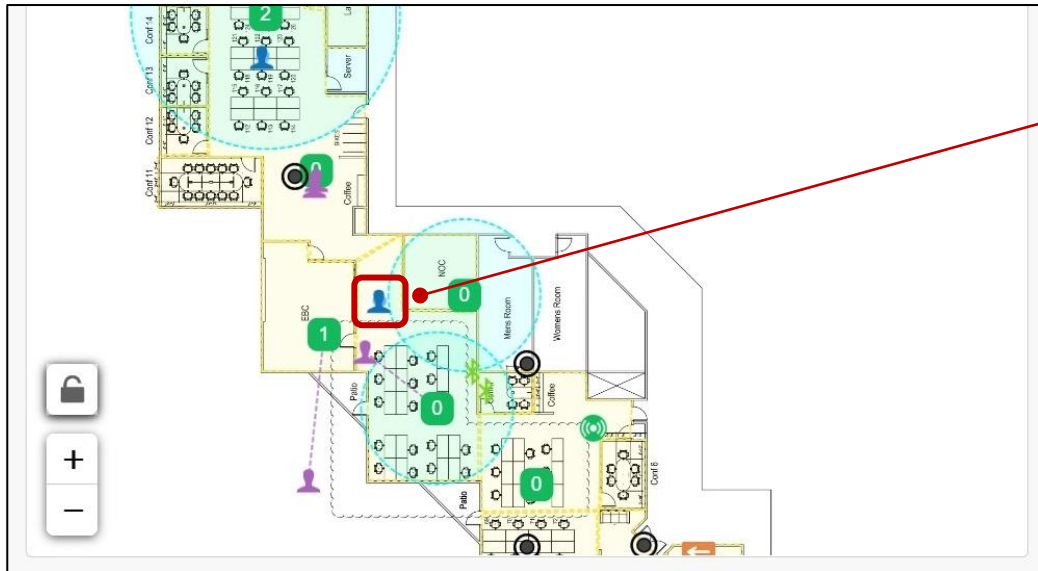


機能紹介

Location

Live View の確認 続き






Wi-Fi 接続であれば三点測位、BLE だと AP1 台で位置情報を取得可能
フロアマップ上に設定された原点と AP の位置、電波強度を元にx/y 座標を
割り出し、マップ上に表示することが可能です



Client Name	MAC Address
LAPTOP-SVQ6H1EB	b8:08:cf:b0:c3:86
mauna kea	b8:27:eb:c1:ef:bd
Mist-13s-Mini	50:32:37:e8:70:74
mont-blanc	b8:27:eb:82:06:7b
r2d2	dc:a6:32:c7:e8:97

Selected App Client	
Name	John Doe
UUID	00000000-0000-0000-0000-44454d4f0003
Zones	CSQA
vBeacons	None
Last Seen	0m 10s
x, y (m)	18.4723, -25.4975
MAC Address	
Connection	
Signal Strength	

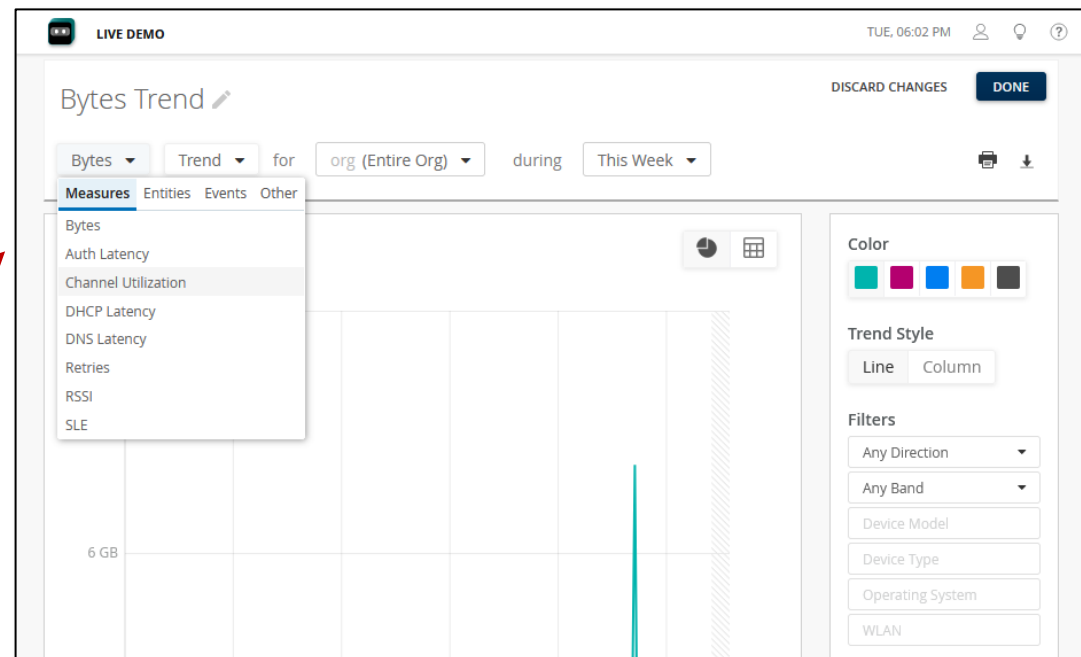
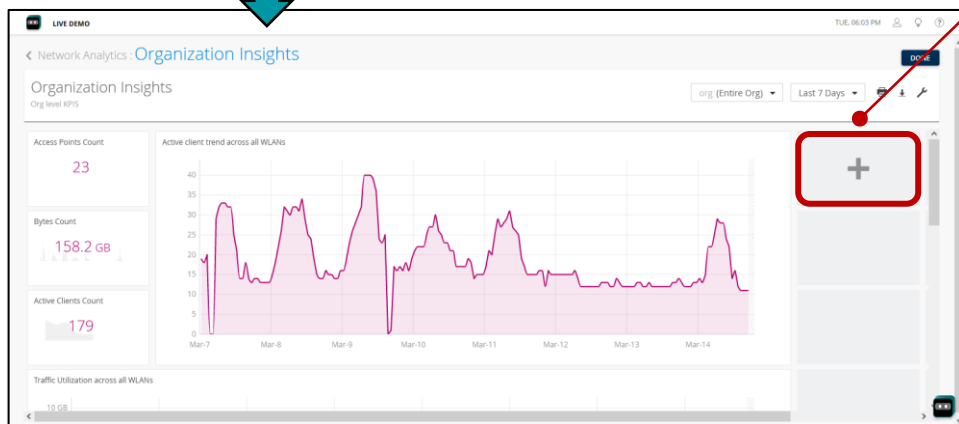
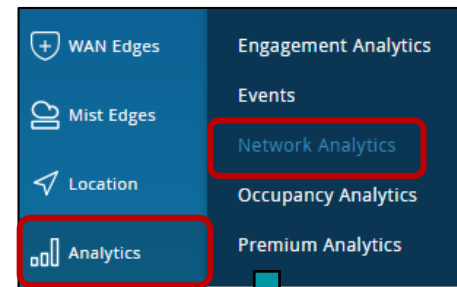
Client Details • RF Environment

-  :Mist SDK が組み込まれた App を使用しているクライアント
-  :Mist SDK が組み込まれた App を使用しているクライアント（セルラー）
-  :Wi-Fi クライアント
-  :BLE デバイス（Bluetooth のイヤフォンなど）
-  :BLE デバイスのうち Assets に登録したもの

機能紹介

Network Analytics のカスタムダッシュボード

Network Analytics では複数のダッシュボードを組み合わせたカスタムダッシュボードを登録することが可能です
ダッシュボードの保存はできませんが、ウィジェットの追加や変更は可能です
画面右の + ボタンからどのような項目が表示可能かご確認ください

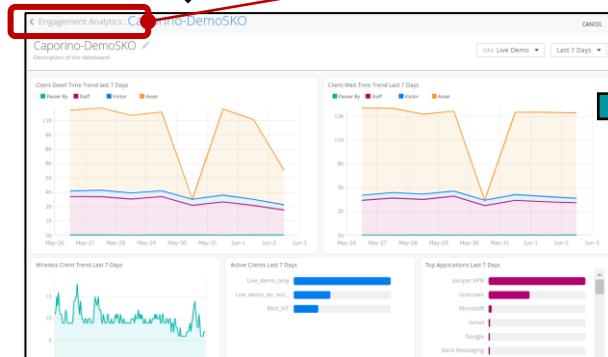
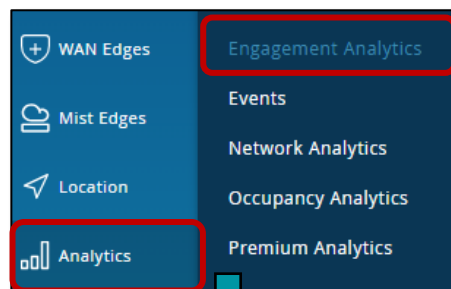


機能紹介

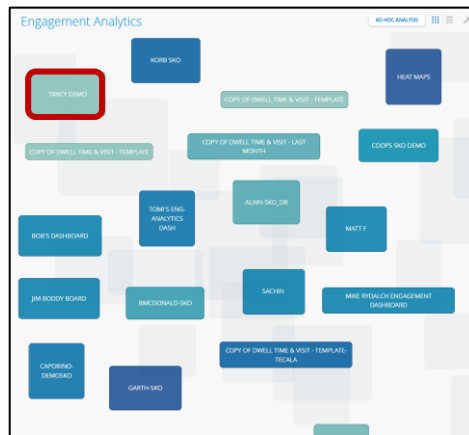
Analytics

Engagement Analytics のカスタムダッシュボード

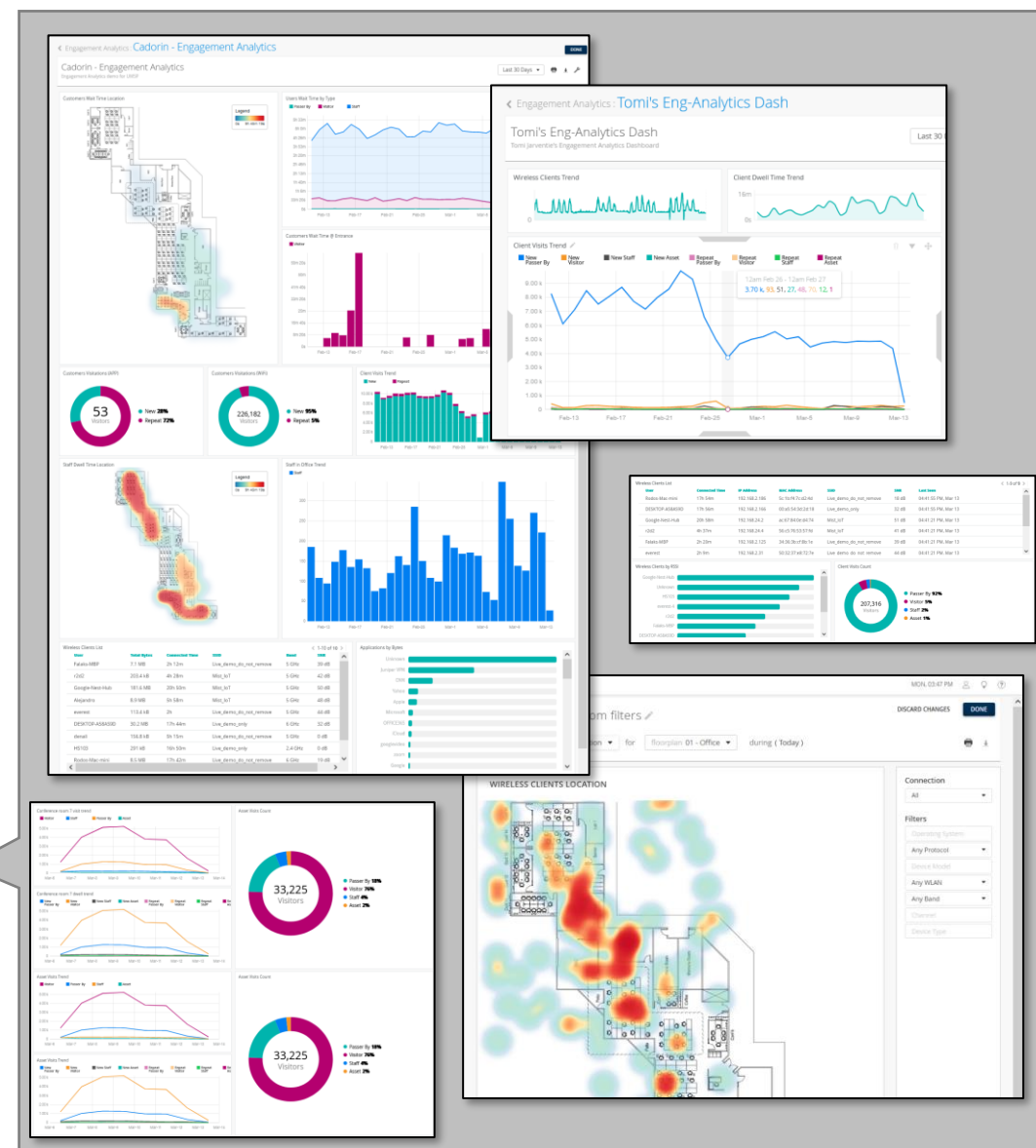
Engagement Analytics では複数のダッシュボードを組み合わせたカスタムダッシュボードを登録することが可能です
カスタムダッシュボードは用途に合わせて複数登録できます



※ デフォルトのダッシュボード

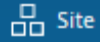


※ カスタムダッシュボード一覧



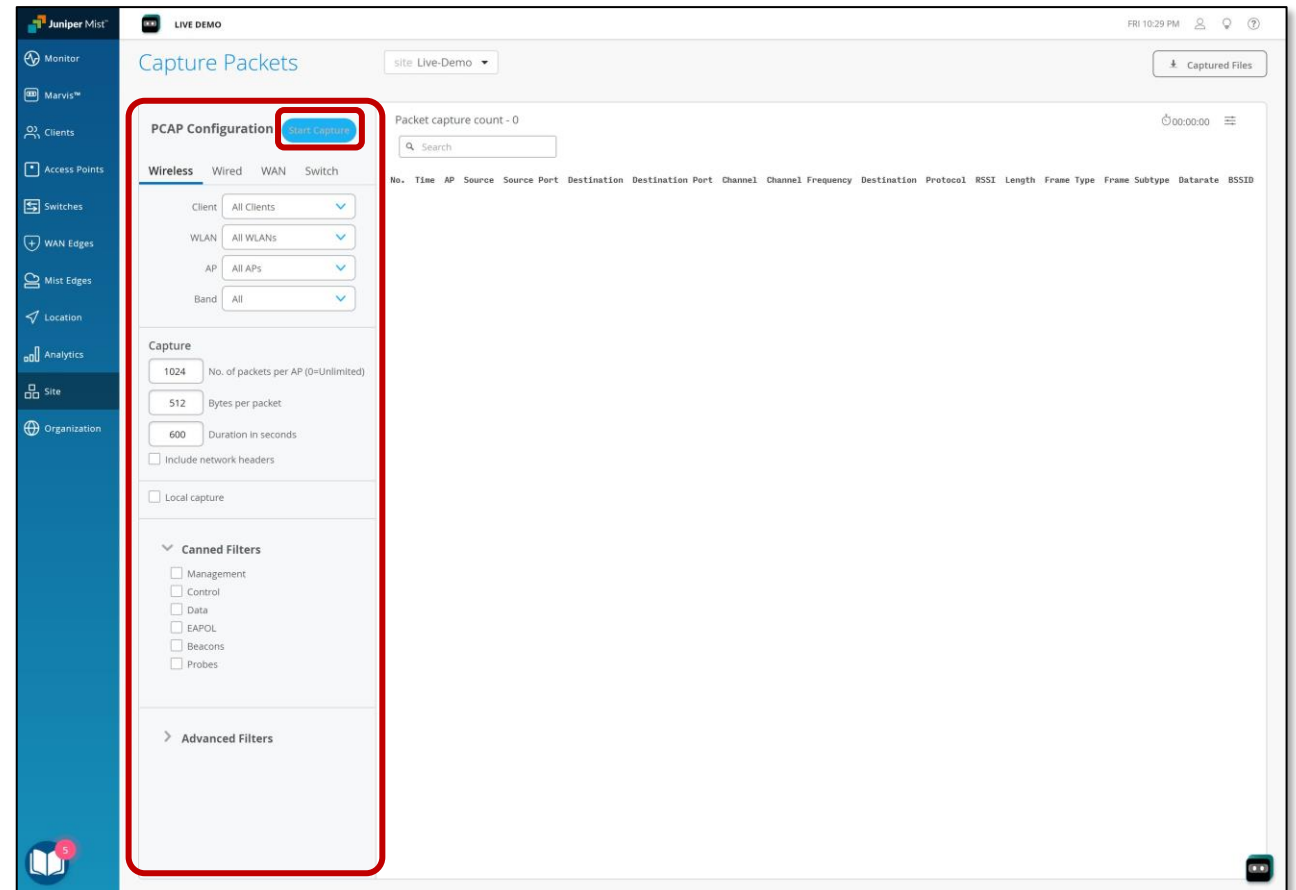
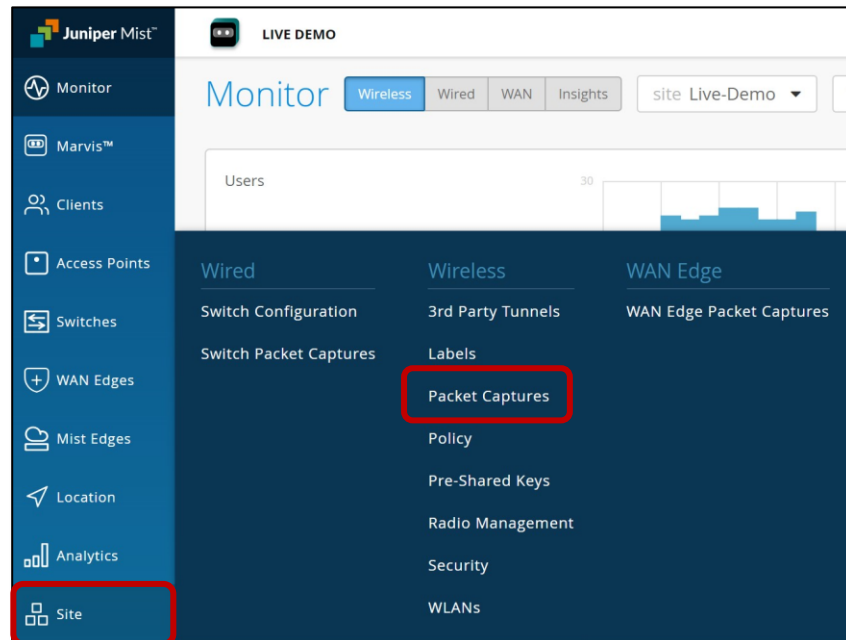
※運用に合わせて自由にカスタマイズ可能

機能紹介




Packet Captures

Packet Captures では条件を指定して各デバイスの
パケットキャプチャが可能です
取得したキャプチャデータは.pcap としてダウンロードでき、
Wireshark などで表示できます



※Start Capture ボタンはLive Demoでは無効になっています



多言語化対応

AGENDA

Live Demo について

- アカウントの申請とログイン方法の紹介

機能紹介

- メインメニュー概要
- Monitor
- Marvis
- Switches
- WAN Edge
- Location
- Analytics
- Site

多言語化対応

- Mist GUI 日本語化

多言語化対応

Mist GUI 日本語化

Mist では GUI 日本語化を予定しています
Live Demo では先行して体感できます
Change Language(en) より日本語を選択します

The screenshot displays the Juniper Mist GUI in a 'LIVE DEMO' state. The interface is primarily in English, but a dropdown menu for 'Change language (en)' is open, showing options: English, Español, 日本語 (highlighted with a red box), Français, and Deutsch. The main dashboard shows a map of a location, a summary of 14 Access Points, 11 Associated Clients, and 0.47 Mbps. Below the map is a line graph showing data over time. The 'Site Events' section shows 0 events. The 'Client Events' section shows 7436 total events, with a table listing various events like AP Deauthentication, DNS Success, Gateway ARP Success, DHCP Success, and Authorization & Association.

Event Type	Client	AP	Reason	RSSI	Last Association	Protocol
AP Deauthentication	android-c54a7a0134f...	LD_Data	2	-50 dBm	67 sec ago	802.11ax
DNS Success	android-c54a7a0134f...					
Gateway ARP Success	android-c54a7a0134f...					
DHCP Success	android-c54a7a0134f...					
Authorization & Association	android-c54a7a0134f...					

Thank you

